



第67号

平成16年(2004年)7月25日

しんじゅくの教育

編集・発行 / 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 電話3209-1111
http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

地域では…

学校を活用した 子どもの居場所づくり

放課後や土曜・日曜日の学校施設を、子どもたちの居場所として開放します。地域の大人たちが小中学生を対象に、文化・スポーツ活動など様々な体験活動を定期的に実施することで、学校が子どもたちの居場所として定着することを目指します。



地域のお兄さん、お姉さんたちとピース!

家庭と地域で 子どもを育てよう

子どもたちが健やかに成長していくためには、学校・家庭・地域のすべての大人が見守っていく必要があります。

子どもたちの思いやりや行動力、協調性、前向きに生きていく力などの心の豊かさは、学校生活だけでなく、家庭や同じ地域で暮らす人々とのふれあいを通じて身につきます。特に家庭は、子どもが自己を形成する上で一番最初の場所であり、親が果たす役割はきわめて重要です。

教育委員会では、家庭教育の支援や、様々な活動団体と連携して地域全体で子どもを育てる取り組みを推進しています。

☎ 問合せ 生涯学習振興課地域教育係 ☎(5273)3147

各校長が運営します。

土・日曜日、放課後の活用

図書館の開放、書庫の貸出、音楽室でのサクラ活動、親子料理教室、土曜塾などを、地域の人材を活用し、各地区の状況に応じた独自の居場所づくりを行います。

運営には、各中学校区ごとに運営協議会を立ち上げます。協議会は、各PTA代表、各校長が核となり、各PTA代表

夏休みには「英語で遊ぼう」

小学校高学年を対象に、英語を使った体験学習を実施します。

A・L・Tや学生アシスタントと一緒に、英語だけを使って、工作やゲームを楽しみます。

英語を、学ぶというより、国際感覚を養い、臨めることなく英語に親しもうとするプログラムです。

家庭では…

親力(おやりよく)のパワーアップ!!

「教育の原点」ともいえる家庭教育の支援のために新しい事業(家庭教育支援総合推進事業)を始めました。

これまで参加の難しかった保護者の皆さんにもご参加いただけるように、工夫した事業・講座を協議会が実施します。体験型の事業をはじめ、多言語に対応したり、開催を土・日・夜間にした講座もありますので、ぜひご参加ください。また、このような事業・講座の企画を募集していますので、ご提案もお待ちしております。



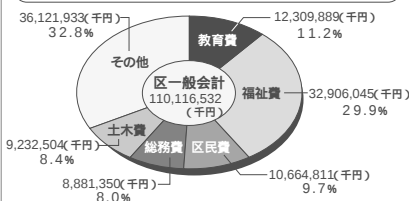
平成16年度教育予算について

平成16年度の教育関係予算は、123億988万9千円(前年比1.4%増、区全体予算の11.2%)で、主な事業は以下のとおりです。

特色ある学校づくり	3,231万4千円
少人数学習指導の推進	1,268万4千円
地域学校協力体制の整備(新規)	1,300万円
コンピュータ利用教育の推進	1億4,726万5千円
子どもの居場所づくり	400万円
中学校等の普通教室の空調化	2億1,095万1千円

以上の他にも、地域の教育力の向上や文化・スポーツ・歴史等に親しむ機会と場の充実などさまざまな事業を推進していきます。

平成16年度区一般会計歳出予算内訳(当初予算)



安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

お父さんと遊ぼう!!

ふだん、親子の体験学習などへの参加が難しいお父さんたちが、「ヒーロー」になります。

ダンボール建築士、バ作りペーパーマシ

子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。

安心して子育てしたい方は、家庭が子どもを守るために、子ども自身の力を引き出すとともに、家庭でのよいことを話し合う、ならぬ良い考えたり、安全マップを効果的に使ったり、使ったりする方法を親子で学びます。また、地域の大人がまち全体の安全について話し合う機会を設けています。



お父さんとお母さんと遊ぶの大好き!

場などの講座を通して、一緒に遊ぶことで子どもとのふれあいを深めていきます。

親子のふれあいを深める講座です。大人が変れば子どもも変わります。このことから、子どもも活用されている「子育て」などの手法を取り入れて、家庭だけでなく、仕事や地域での活動にも役立つ講座を開催します。

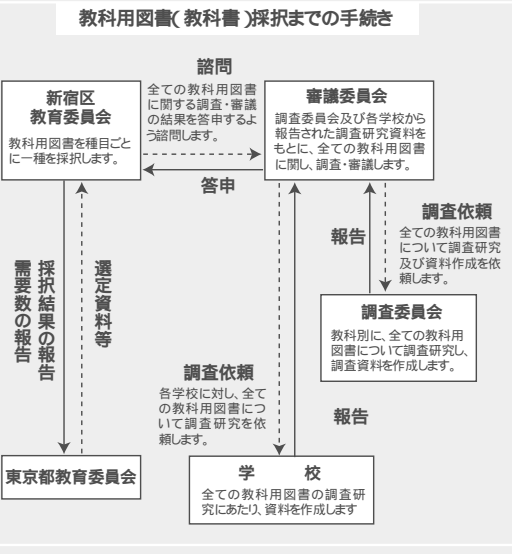
来年度から新たに使用する 小学校の教科書を選択します

新宿区立の小・中学校、養護学校で子どもたちが使う教科用図書(教科書)は、文部科学省の検定を受けたものの中から、新宿区教育委員会がその構成・分量・表現など内容を吟味して選定・採択することになっています。

今年度は、小学校の教科書について新たに検定を受けたものの中から来年度4月以降使用する教科書を選択する。採択替えの年にあたり、8月31日までにすべての教科で新しい教科書が決まります。

今回採択した小学校の教科書は4年間使用します。(中学校の教科書は来年度採択替えを行い、平成18年度から使用します。)

教科書採択までの事務手続きの流れは左の図のとおりになります。



委員会は採択するまでの間、公正も確保し、厳正に調査・審議を進めます。新たに採択された教科書は、広報しんじゅくやホームページでもお知らせします。

『発展』って…

今回採択の対象になる教科書では、平成14年の検定基準の改正を受け、学習指導要領の範囲を超えた「発展的な学習内容」の記述が容認されました。学習指導要領は平成15年12月に一部改正され、「個に応じた指導の一層の充実」のために、発展と補充が新たに追加されています。

問合せ
教育指導課
☎52733084

人との 関わりの中で 教育を考える



教育委員会委員長 木島 富士雄
昨年12月に学習指導要領の一部が改訂され、基準性の明確化と、総合的な学習の時間、並びに、個に応じた指導の充実が示されました。このことは各学校が生徒にとって、分ける授業を通して学習意欲を高め、基礎的、基本的な内容を確実に定着させることで「確かな学力」を育成し、保護者や地域の信頼にかなう責務があることを意味しています。

「学校の役割を明確にし、学校教育・家庭教育・社会教育の連携のもとに様々な施策を進めています。今年度は地域の教育力を活かして教育活動の推進を図るため、各学校に「ナレール」ディナーを配置しました。また、地域教育の課題を中学校区で小学校や幼稚園とともに協議し、人的支援を行う「ナレール」ディナーという事業を立ち上げ、幼小中連携教育の一層の充実を目指しています。これらの地域人材が教育現場の抱える課題解決のための処方せんとともに的確に活用されています。さらに個人的な教育理念を述べさせていただきます。

- (1) 自分の意見や人前ではっきり発言できる人間を育てる教育
- (2) 人に迷惑をかけることは恥ずかしい行為であることを理解できる教育
- (3) 我慢のできる子どもを育てる教育
- (4) 自分の将来に夢を持ち、どんな職種につきたいかを話せる子どもを育てる教育
- (5) 権利と義務は表裏一体であることを理解させる教育

「我慢のできる子どもを育てる教育」(4)自分の将来に夢を持ち、どんな職種につきたいかを話せる子どもを育てる教育。これは、社会一般に許されず、迷惑行為は迷惑行為です。社会生活は他人を尊重し、同時に自分も大切にすることが基本です。

また、各界の先進や地域社会の方々との体験学習を通して、子どもたちに「自分の将来に夢を持ち、どんな職種につきたいか」の夢を語り、努力することにより達成する喜びを実感させたいと思います。これらの一般生活における人間性の教育は、学校、地域、家庭が協力し、辛抱強く続ける必要があると思います。

最後になりますが、教育が国にとって最も大切な施策であり、教育が人材をつくり、人材が国を豊かにするものであると確信しております。

特色ある 学校 づくり

新宿区のすべての小・中・養護学校、幼稚園で特色ある教育活動に取り組んでいます。今回は、そのうち2校をご紹介します。

「たぐさ」の「E.A.C.E.I.N.E.L」

富久小学校では、児童の英語活動に取り組んで4年になります。今年度は1・2年生に年間25時間、3・6年生に35時間(毎週1時間)の授業を行っています。

授業は英語を母語とするALT(英語活動を支援する講師)と先生や英語に堪能な保護者、地域のボランティアの方たちと担任の先生が協力して、聞くことや話すことを中心に英語に慣れ親しむよう進めています。児童が英語を母国語もしくはそれと同じように話すと実際にいかにあつ場面を数多く用意し

ているので英語を使って「ミニゲーム」をする楽しさが体験できます。

ALTを迎えた数字の表現の学習は出された数字、1,300を見てもまだ、one thousand and three hundredと元々よく答へ、ALTが「Excellent」と称すると、全員が笑顔になりました。その後は校庭に移動して「フリール」を投げあい、「How far?」「One thousand and sixty centimeters」「10600センチメートル」など、教室で学んだ表現を実際に使って楽しんでいます。

英語を好きになり、言葉や文化が違う人々とのコミュニケーションを楽しむ、将来国際社会の中で活躍できるよう指導を続けます。

1 ALT= Assistant Language Teacher



ALTのナレール先生が「Listen to me!」

「手のぬくもりが心のぬくもりに」

東戸山小学校では、平成13年に校舎内の空き教室に立派な山手山山麓のササビセンタが開校されて以来、子どもたちもササビセンタに通う高年齢者と交流を続けています。

平成15年度は、当初から取り組んできた歌や劇、群読、学年全員で詩や物語を読みあがける表現方法の発表のほか、折り紙やアークなど手作りのプレゼントを贈ったり、昔の暮らしや遊びについてのインタビューも行いました。また、高齢者を訪ねて、結託に話を聞いたり、同じ体験を通して、より深い交流が図られています。とくに熱心に取り組んでいる若草学級では、1月に1回程度、ササビセンタとの交流を進め、2月には子どもたちとササビセンタの方々の作品を堂に並べた、交流展、も開催しました。

子どもたちも、手作りのプレゼントを子どもたちに受け取ってくれた、贈った私たちのほうがうれしくなりました。(4年生)「私たちが笑うことがあはれな人々を笑ってくれる、すく仲間に入ってくれるので楽しく過ごしました」(6年生)「握手のときは、視線を合わせないといけないね。若草学級と言うように、同じ地域に住む高齢者の方々がより身近な存在になってきています。高齢者の方々に比べて、元気いっぱいの子どもの間近で見た、握手で手のぬくもりを感じることが大きな楽しみです。これからは、ササビセンタとの交流をきっかけとして、高齢者を思いやり、感謝する心をもち、豊かな人間性を育てるとともに、温かなあたたかいある地域づくりに貢献していきたいと考えています。



「おはあちゃん、こんにちば」と目を見て握手

「しんじゅくの教育」編集担当では、皆様の「ご意見」「ご感想」をお待ちしています。また、新聞を購読しない等、郵送を希望の方はご連絡ください。

「インターネット予約」スタート!!

6月22日からインターネット(パソコン・携帯電話)で本・雑誌・CD・ビデオなどの予約ができる『インターネット予約』を開始しました。これまでより手軽に、いつでも予約ができるようになりましたので、ぜひご利用ください。詳しくは各図書館にお問い合わせいただくか、図書館のホームページをご覧ください。

【利用方法】

事前に図書館の利用者登録をしてください。
図書館のホームページにパソコンもしくは携帯電話を使ってアクセス
「インターネットサービス新規申請」の画面から登録手続きをして、パスワードを取得
利用者カードと のパスワードを使って、インターネットで予約
本やCD等が用意でき次第、図書館から電話もしくはメールで連絡
受取期間内(連絡から7開館日以内)に希望した図書館で受取

新宿区立図書館ホームページ

<http://www.library.shinjuku.tokyo.jp/>

モバイル版

<http://mobile.library.shinjuku.tokyo.jp/>



便利で身近な図書館をめざします

新宿区立図書館では、区民の方にとって使いやすく身近な図書館をめざして、新しい取り組みを進めています。お休みの日や学校・会社帰りに、お近くの図書館にしてみませんか?

地域に密着した図書館に向けて

区民の方に図書館活動のサポートをしていただいたり、ご意見をいただく機会を設け、地域に密着した図書館をめざしていきます。

「図書館サポーター制度」をスタート

7月6日から新しく「図書館サポーター制度」が始まりました。これまでボランティアの方に協力いただいていた児童室での読み聞かせや障書をお持ちの方のサポーター対面朗読家庭本に加え、今回導入した「図書館サポーター制度」では、資料の返却整理、利用案内等、図書館の活動全般をサポートしていただきます。今年度は従来のボランティアの方と合わせて現在約130名がすでに全図書館9館で活躍しています。

図書館運営協議会が

区民と意見を交換

図書館運営協議会会長・小杉山清と区民との意見交換会が、6月5日中央図書館で開催されました。会場には13名の区民・利用者が集まり、図書館に期待する機能・役割、図書館サービスのあり方などについて、運営協議会委員と率直な意見を交換しました。平成15年度に、区立図書館サービスの基本的なあり方(中間のまとめ)を発表した運営協議会には、4名の区民委員が参加しましたが、さらに広く区民や利用者から意見を求めるため、意見交換会が開催されました。交換された意見は、今後の運営協議会での議論に反映され、今年度提出される提言(最後のまとめ)にも盛り込まれます。

子どもたちが本とふれあうために

子ども読書活動推進計画の実現

新宿区では、本年3月に「子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもたちにとって読書がより身近なものとなり、大切な本と出会うよう、取り組みを進めています。

この計画では、「子どもの読書習慣の定着率」などの数値目標を盛り込んでいますが、それを達成していくために「子ども読書活動推進会議」を設置し、必要な施策を議論していきます。

また5年間計画の期間を通して、あらゆる機会・場所で子どもが本とふれあえるよう、区立小・中学校、図書館、稚園・保育園、また民間団体や地域で進めていく取り組みを示しています。その中で、今年度、図書館が実施した事例を紹介いたします。

新1年生の皆さん、ようこそ図書館へ



今日はどの本を借りようかな

今年4月に区立小・中学校・養護学校に入学した新1年生に、学校を通して図書館の利用者を登録をお願いしました。今回は区内31校で新たに310名の申し込みがあり、作成した利用者カードをお届けしました。またあわせて推薦図書リスト、1ねんせい(のきみ)を配布しています。小学校の入学をきっかけに、読書と図書館に親しんで、たくさん本とふれあい、豊かな感性を身に付けてほしいと考えています。

区立小・中学校に入学する新1年生の皆さん! 自分にあった学校を選択できます

新宿区では、子どもたちの個性を伸ばす魅力ある教育の実現に向け、開かれた学校づくりの促進を目的に、学校選択制度を導入しています。保護者の責任のもと、お子さんに合った学校を選んでいただくための制度です。お子さんが6年間または3年間通う大事な学校の選択ですので、学校をよく見て、お子さんに適した学校を選んでください。

【対象】平成17年度に区立小・中学校に入学する新1年生

【選択できる学校の範囲】小学校/居住地の通学区域の学校とそれに隣接する通学区域の学校

17年度から戸塚第中学校と戸山中学校が統合し、西早稲田中学校に東戸山中学校と大久保中学校が統合し、新宿中学校になります。

【選択の方法】対象者全員に「学校選択票」と、学校案内冊子を配付します。指定する日までに、学校選択票で入学したい学校を教育委員会に届け出てください。ただし、通学区域の学校を選択する場合は提出の必要はありません。

学校選択制度の流れ

学校選択票・学校案内冊子の配付
(小学校:8月下旬、中学校:9月下旬)

一斉学校公開・学校説明会(第2回)
(小学校:9月、中学校:10月)

学校選択票の届出 受付終了
(小学校:9月下旬、中学校:11月上旬)

入学可能者数を
超えた学校

入学可能者数を
超えない学校

公開抽選

抽選結果通知

入学通知書の郵送
(小・中学校とも12月中旬)

どんな学校があるのか見てみよう!

学校案内冊子
小・中学校の特色などをまとめた学校案内冊子を、学校選択票とあわせて、全対象者に配付します。小学校は8月下旬、中学校は9月下旬の予定です。授業や部活動等を見ていただくために、年に2回、各学校公開を行っています。1回目は6月に実施済み、2回目の公開は、小学校は9月、中学校は10月に実施します。

【関係者】

学校運営課 学校運営支援係
52733089

<http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>

校外施設等あり方検討会が「最終報告」をとりまとめ

教育委員会では、新宿区行財政改革計画(平成17年4月策定)において、館山塩見臨海学園の廃止に向けた具体的取り組みが課題とされたことから、「校外施設等あり方検討会」を設置し、校外施設及び移動教室、夏季施設等のあり方を検討してまいりました。このたび、検討結果を、校外施設等あり方検討会報告書としてとりまとめましたので、概要についてお知らせいたします。

1 移動教室のあり方

教育課程に基づく移動教室については、代替施設の確保も含め、各学校の主体的な教育活動を展開するための実施方法を研究開発します。

2 夏季施設のあり方

地域や民間団体との協働や生涯学習事業との連携等の視点から、事業実施方法の見直しを進めます。

3 施設の有効利用(女神湖高原学園)

指定管理者制度の導入を検討するとともに、他区との施設相互利用を進めるなど、利用向上策を検討します。

4 館山塩見臨海学園の廃止

大規模改修が見込まれる平成20年度を目途に廃止し、それまでの間(17年度から19年度の3年間)を小学校移動教室代替教育プログラムの開発のための調整期間と位置づけます。また、調整期間中は、7月14日開校のための研究校となるモデル校と他校との保護者負担額の均衡に配慮を要することから、一定の公費負担を検討します。

報告書の全文は教育指導課で閲覧できるほか、新宿区ホームページでもご覧いただけます。

教育指導課教育活動支援係
52733084

【入学可能者数公開抽選】
各学校の施設規模に応じて入学可能者数(入学できる児童・生徒数の上限)を設定します。
入学希望者が、入学可能者数を超えたときは、通学区域外からの入学希望者を対象に公開抽選を行い、入学希望者を決定します(通学区域内の方は公開抽選を行わず優先して入学できます)。
抽選に漏れた場合は、自分の通学区域の学校への入学となりますが、補欠登録もできます。



学校プールで健康づくりを!

【対象】区内在住・在学の小・中学生と区内在住・在勤の高校生以上の方(混雑時入場制限あり) 小学校3年生以下と夜間の部の小・中学生は保護者同伴
【参加料】無料

【申込み】小・中学生/備え付けの申込書と保護者承諾書に記入・押印のうえ提出 高校生以上/区内在住・在勤が確認できるもの(健康保険証・運転免許証等)を提示し、備え付けの申込書に記入のうえ提出
【その他】受付は終了30分前まで プール内では泳帽を着用 悪天候等の場合は開放中止 自動車・自転車での来場は禁止 ワンポイントレッスンの日程・内容については問合せ先まで

【問合せ】(財)新宿区生涯学習財団事業課 ☎(3232)7701

学校名	開放期間	昼間の部 午前10～12時 午後1～3時	夜間の部 午後6～8時
花園小学校	7月31日(土)～8月13日(金)		
西新宿中学校	8月1日(日)～14日(土)		
鶴巻小学校	8月3日(火)～16日(月)		
落合中学校	8月5日(木)～18日(水)		
牛込仲の小学校	8月5日(木)～18日(水)		
天神小学校	8月10日(火)～23日(月)		
戸塚第一小学校	8月10日(火)～23日(月)		
落合第二小学校	8月11日(水)～24日(火)		
落合第三小学校	8月11日(水)～24日(火)		
西戸山小学校	8月12日(木)～25日(水)		
四谷第三小学校	8月12日(木)～25日(水)		
落合第五小学校	8月13日(金)～26日(木)		
柏木小学校	8月13日(金)～26日(木)		
学校名	開放期間(夜間)		
花園小学校	7月31日(土)～8月18日(水)		

0h!レガス新宿ニュース

歴史・学習・スポーツの楽しい講座・イベント情報が満載の生涯学習情報紙です。毎月5日に発行し、区内の各世帯に新聞折込するほか、図書館をはじめ各公共施設で配布していますので、ぜひご覧ください。

新宿区生涯学習財団(レガス)イベント情報

区民総合体育大会(7月～1月)

一般26種、中学10種で熱戦が繰り広げられます。(募集の詳細は、7月以降の各号参照)
新宿スポレク2004

10月11日(体育の日)に開催する参加型スポーツイベント。いろいろなスポーツにあなたも挑戦! 当日、施設は無料開放します。(詳細は10月号参照)

新宿区生涯学習フェスティバル(10～11月)

コーラス・邦楽・吟刺詩舞・書・写真・手工芸・絵画展・短歌・茶道等の見ごたえのある作品展・発表会が目白押しです。新しい自分を発見するチャンス!
(作品募集の詳細は10月号、作品展・発表会の詳細は10月号を参照)

【問合せ】(財)新宿区生涯学習財団 ☎(3232)7701

新宿区教育委員会の動き

教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した5名の委員で構成する合議制の執行機関です。
会議は、毎月1回第1金曜日に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催して、教育行政の基本的施策の決定や議案の審議をするほか、諸事項について事務局から報告を受けています。

今号では、平成16年3月26日から7月2日までに行われた教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

また、平成16年1月の教育委員会から、ホームページで会議録がご覧いただけます。

■議案

- 新宿区教育委員会委員長の選任について
- 新宿区教育委員会委員長職務代理者の選任について
- 新宿区教育委員会の構成は、次のとおりとなりました。

委員長 長 木島 士 雄
委員長職務代理者 櫻井 美 紀子
委員 内 藤 頼 雄
委員 熊谷 洋一
教育長 山崎 雄 雄



木島委員長

- 第六次・学校適正配置計画について
- 新宿区立学校設置条例の一部を改正する条例について
- 幼稚園と保育園の連携・一元化の取組方針について
- 平成16年度新宿区一般会計補正予算(第2号)について
- 報告事項
- 地域学校協働体制の整備について
- 「区立図書館サービスの基本的なあり方 中間のまとめ」について
- 校外施設等のあり方検討会中間報告の概要について
- 子どもの安全対策について

夏休み中のプラネタリウム一般公開

夏番組「銀河鉄道の夜と夏の星座」

【公開日】8月14日(土)

秋番組「太陽系の旅と秋の星座」

【公開日】8月19日(木)、20日(金)、23日(月)、24日(火)

共通事項

【場所】区立教育センター 8階プラネタリウム

【投影開始時間】1回目/午前10時30分～ 2回目/午後1時30分～ 3回目/午後2時50分(投影にかかる時間は約50分)

【見学科】大人/300円 中学生以下/無料

【問合せ】教育センター(大久保3-1-2) ☎(3232)2713

夏休み中の歴史博物館

所蔵資料展「なつかしい昔のおもちゃ」開催中

怪獣やヒーローの人形、船・戦車などブリキの玩具、野球盤などのゲーム、さらに世相を風刺した双六まで、ちよっと昔のなつかしいおもちゃを展示公開中。

【会期・開催時間】8月31日(火)まで 月曜休館 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

【料金】無料(常設展は有料)

歴史博物館「夏休み子ども講座」 博物館で昔の世界を体験しよう*

「まがたまづくり」と「火おこし」

【日時】7月29日(木)、30日(金) 午前10時～12時

【対象】原則として小学生以上

「紙しばい」と「昔の遊び」

【日時】8月6日(金)、7日(土) 午後1時～4時

【対象】自由参加(子どもだけでなく保護者の方もどうぞ)

『新宿歴史博物館メンバーズ倶楽部』会員募集!

より親しまれる歴史博物館を目指す取り組みとして、このたび『新宿歴史博物館メンバーズ倶楽部』を設立します。

【会員の特典】 新宿歴史博物館及び林芙美子記念館の通年観覧無料
刊行物の割引
博物館の活動情報を定期的に提供
講座・講演会等の優先 等

【会費】 新宿区民/年間1,000円 新宿区民以外/年間1,500円

【問合せ】新宿歴史博物館(三栄町22) ☎(3359)2131

四谷地区三小学校の統合決定

四谷地区小学校の適正配置について、次のとおり第六次・学校適正配置計画を決定しました。

【統合の対象】 四谷第三小学校、四谷第四小学校及び旧四谷第一小学校

【実施時期】 平成19年4月1日

【統合新校の位置】 旧四谷第一小学校校地

【校 名】 新宿区立四谷小学校

【通学区域】 四谷第三小学校と四谷第四小学校の通学区域を併せた区域

【問合せ】教育環境整備課 ☎(5273)3107